

## 単出力大容量電源 GPSA-1000シリーズ

### 単出力の大容量 高ピーク電源



型式	機能の主な違い
GPSA-1000-24P-TES	+24V出力タイプ FAN風向き:吐き出し
GPSA-1000-24P-TIS	+24V出力タイプ FAN風向き:吸い込み
GPSA-1000-48P-TES	+48V出力タイプ FAN風向き:吐き出し
GPSA-1000-48P-TIS	+48V出力タイプ FAN風向き:吸い込み

■型式説明  
GPSA-1000-\*\*-\*\*P-T\*\*

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

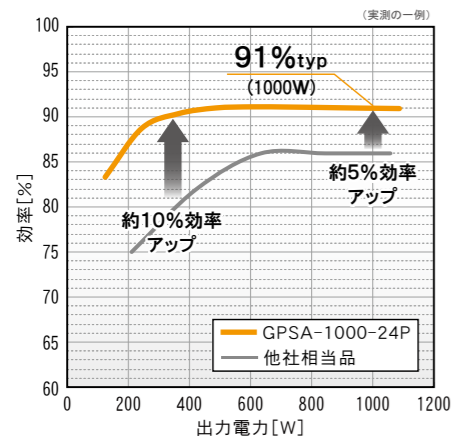
①シリーズ名 ②出力容量 ③24:+24V出力 ④ピーク対応 ⑤ファン風向き ⑥カスタマイズ記号  
④出力容量 48:+48V出力 ⑤信号出力:TTL信号 ⑥ファン風向き E:吐き出し S:スタンダード  
⑦カスタマイズ記号 I:吸い込み

#### 特長

- 各種安全規格(UL/CSA60950-1,CCC)を取得
- 効率最大91%(AC240V入力時)
- 高さ128mm(3U形状)×61mmであるため19インチラックに収納可能
- リモートON-OFF(外部信号)が可能な制御信号付
- ワールドワイド入力対応(AC85~264V)、力率94%以上PFC回路付
- +12VSB出力付

#### GPSA-1000-24P-TP効率表

定格出力、AC230V時に効率91%と高効率を実現。省エネとCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献します。



取得安全規格	UL	CSA	EN	CE	CCC
信頼性グレード	HFA	FA	HOA	OA	

#### ●機能



#### ●入力

入力	AC85V~264V(ワールドワイド入力)
	DC120V~370V*

\*安全規格申請時の定格入力電圧範囲は「100-240VAC(50/60Hz)」です。DC入力でご使用の際は、電源故障時の保護のため、外付けにDCヒューズを取付願います。

#### ●出力

出力電圧	+24V	+48V	+12VSB
最大電流/最大電力(連続) AC100V	37.8A	18.9A	0.5A
最大電流/最大電力(連続) AC115~240V	907.2W	907.2W	6W
最大電流/最大電力(連続) AC115V	42A	21A	0.5A
最大電流/最大電力(連続) AC200V	1008W	1008W	6W
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC100V	49.5A	25A	-
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC115V	1188W	1200W	-
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC200V	55A	27.5A	-
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC240V	1320W	1320W	-
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC240V	84A	42A	-
ピーク電流/ピーク電力(5s以内) AC240V	2016W	2016W	-
最小電流	0A	0A	0A

#### ●外形

W×H×D(mm)	128×61×240(高さ3U 幅61mm サイズ)
-----------	----------------------------

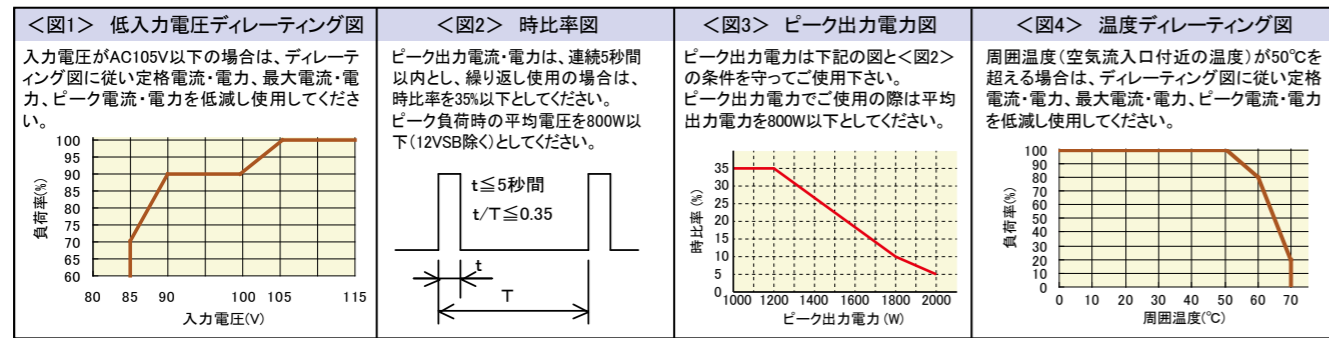
#### 一般仕様(特に規定がない場合は、常温・常湿環境条件にての規定)

種別	項目	仕様	測定条件等			
交流入力	定格電圧	AC100-240V(AC85~264V) DC120-370V(注1)	ワイドレンジ *次ページ<図1>低入力電圧ディレーティング図参照 47-63Hz			
	入力周波数	50/60Hz				
	効率	88% typ (AC115V), 91% typ (AC240V) 特性データ有(図4)	定格出力時			
	力率	94% 以上(AC115V), 90% 以上(AC240V) 特性データ有(図5)				
	突入電流	30A peak 以下(1次突入電流), 40A peak 以下(2次突入電流) 特性データ有(図6)	定格入力、コールドスタート時(25°C)(注2)			
	入力電流	11A 以下(AC115V), 5.3A 以下(AC240V) 15A 以下(AC115V), 10.6A 以下(AC240V)	定格入力、最大出力時 定格入力、ピーク出力時			
	出力	型式	GPSA-1000-24P	GPSA-1000-48P	各機種共通仕様	
定格電圧		+24V	+48V	+12VSB		
定格電流、電力		AC100V	37.8A	18.9A	0.5A	
			907.2W	907.2W	6W	
AC115V-AC240V		42A	21A	0.5A		
		1008W	1008W	6W		
ピーク電流、電力		AC100V	49.5A	25A	-	
			1188W	1200W	-	
		AC115V	55A	27.5A	-	
			1320W	1320W	-	
AC240V		84A	42A	-		
		2016W	2016W	-		
最小電流		0A	0A	0A		
出荷時設定電圧		24V±2%	48V±2%	12V±5%	連続定格出力時	
電圧可変範囲	24V±10%	48V±10%	-			
静的入力変動	96mV以下	192mV以下	120mV以下	測定箇所は出力端子台又はコネクタ部とする		
静的負荷変動	150mV以下	300mV以下	600mV以下			
経時ドリフト	96mV以下	192mV以下	120mV以下	25°C時		
温度変動	0.02%/°C以下	0.02%/°C以下	0.02%/°C以下			
最大リップル電圧(mVp-p)	-10-0°C	160以下	350以下	160以下(24V出力), 350以下(48V出力)	出力端子台より、100cm以下の引き出し線を接続し、47µFの電解コンデンサと0.1µFのセラミックコンデンサを付加し、100MHzのオシロスコープにて測定	
		0-70°C	120以下	150以下		120以下(24V出力), 150以下(48V出力)
最大スパイク電圧(mVp-p)	-10-0°C	180以下	450以下	180以下(24V出力), 450以下(48V出力)		
		0-70°C	150以下	200以下	150以下(24V出力), 200以下(48V出力)	
保護	過電流保護	動作値(A) 方式	ピーク定格電流の101% min 垂下	ピーク電流の101%以上 垂下	ピーク電流を5秒以上連続通電した場合はシャットダウンします。(復帰はAC入力の再投入)12VSB過電流時、メイン出力の復帰は(メイン出力負荷率が1%以下の場合)AC再投入又はPS_ON信号の再投入とする。特性データ有(図5)	
	復帰(過電流)	AC運転時	自動復帰	自動復帰		
	過電圧保護	動作値(V) 方式	Vout*1.1~1.3 出力停止	-		出力電圧追従型
	復帰(過電圧)	AC運転時	AC入力の再投入	-		
環境	使用温度・湿度	-10-70°C*/10-90%		*次ページ<図4>温度ディレーティング図参照 結露しないこと		
	保存温度・湿度	-25-75°C/10-95%		結露しないこと		
	振動	加速度2G、振動周波数10-55Hz、X・Y・Z3方向共掃引(サイクル数10各10分に耐えること)		JIS-C-60068-2-6 非動作時		
絶縁	絶縁耐電圧	AC入力-DC出力間: AC3000V/分 AC入力-FG間: AC2000V/分		感動電流15mA 量産時は1sにて試験		
	絶縁抵抗	AC入力-DC出力間: 50MΩ以上 AC入力-FG間: 50MΩ以上 DC出力-FG間: 50MΩ以上		DC500Vにて		
	漏洩電流	0.5mA max(AC100V)/1.0mA max(AC240V) 特性データ有(図7)				
	ラインノイズ耐カ	±2000V(パルス幅100/1000ns.繰返し周期30-100Hz, ノーマル/コモンモード・正/負両極性各10分間)		出力の直流的変動および誤動作を生じないこと		
EMC	静電気放電	EN61000-4-2 準拠				
	放射線無線周波電磁界	EN61000-4-3 準拠				
	ファーストトランジェントバースト	EN61000-4-4 準拠				
	雷サージ	EN61000-4-5 準拠				
	伝導性無線周波電磁界	EN61000-4-6 準拠				
	電源周波数磁界イミュニティ	EN61000-4-8 準拠				
	電圧ディップ/変動	EN61000-4-11 準拠				
雑音端子電圧	VCCI-B, FCC-B, EN55022-B, CISPR22-B 準拠 特性データ有(図8.9)		電源単体にて測定			
高調波電流規制	IEC61000-3-2(第2.1版)クラスA 準拠		定格入出力時			
その他	安全規格	UL60950-1, CSA60950-1(c-UL), CCC取得, CEマーキング(IEC62368-1)				
	冷却方式	強制空冷		温度検出型可変速ファン内蔵		
	出力GND接地	コンデンサ接地				
	出力保持時間	AC断-PWR_OK hold up 18ms 以上		定格出力時		
	信頼性グレード	FA(産業用機器グレード、両面スルーホール基板使用)		弊社規定による		
	MTBF	90,000 H min		EIAJ RCR-9102 による		
	質量 無償修理期間	1.95kg typ 納入後3年間とし、弊社の責による不具合品が発生した場合には無償修理または交換とする		製品仕様書範囲外にての誤使用等による場合を除く		

(注1)安全規格申請時の定格入力電圧範囲は「100-240VAC(50/60Hz)」です。DC入力でご使用の際は、電源故障時の保護のため、外付けにDCヒューズを取付願います。

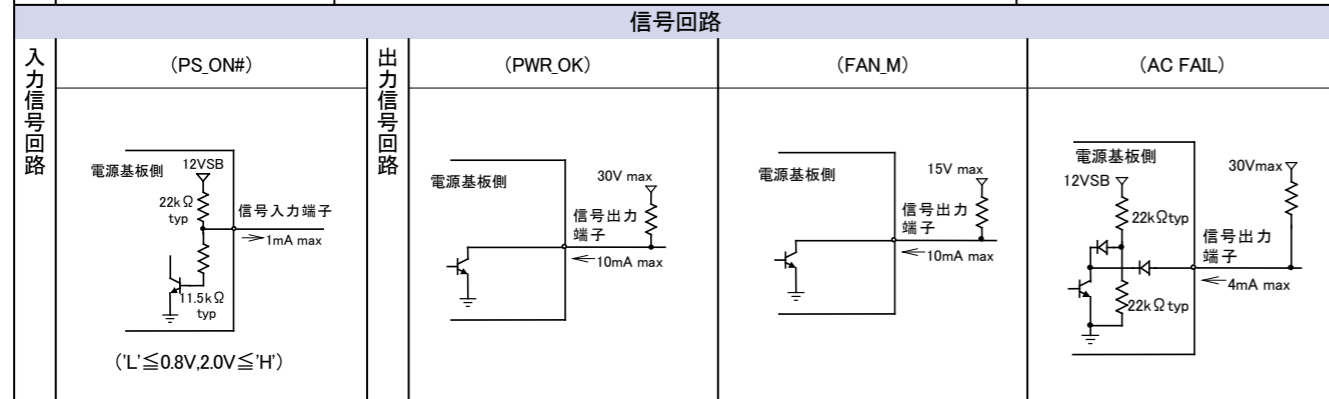
(注2)入力ノイズフィルタ部へのマイクログラフオーダー(100us 以下)の突入電流に関しては規定しない。

一般仕様 (特に規定がない場合は、常温・常温環境条件にての規定)

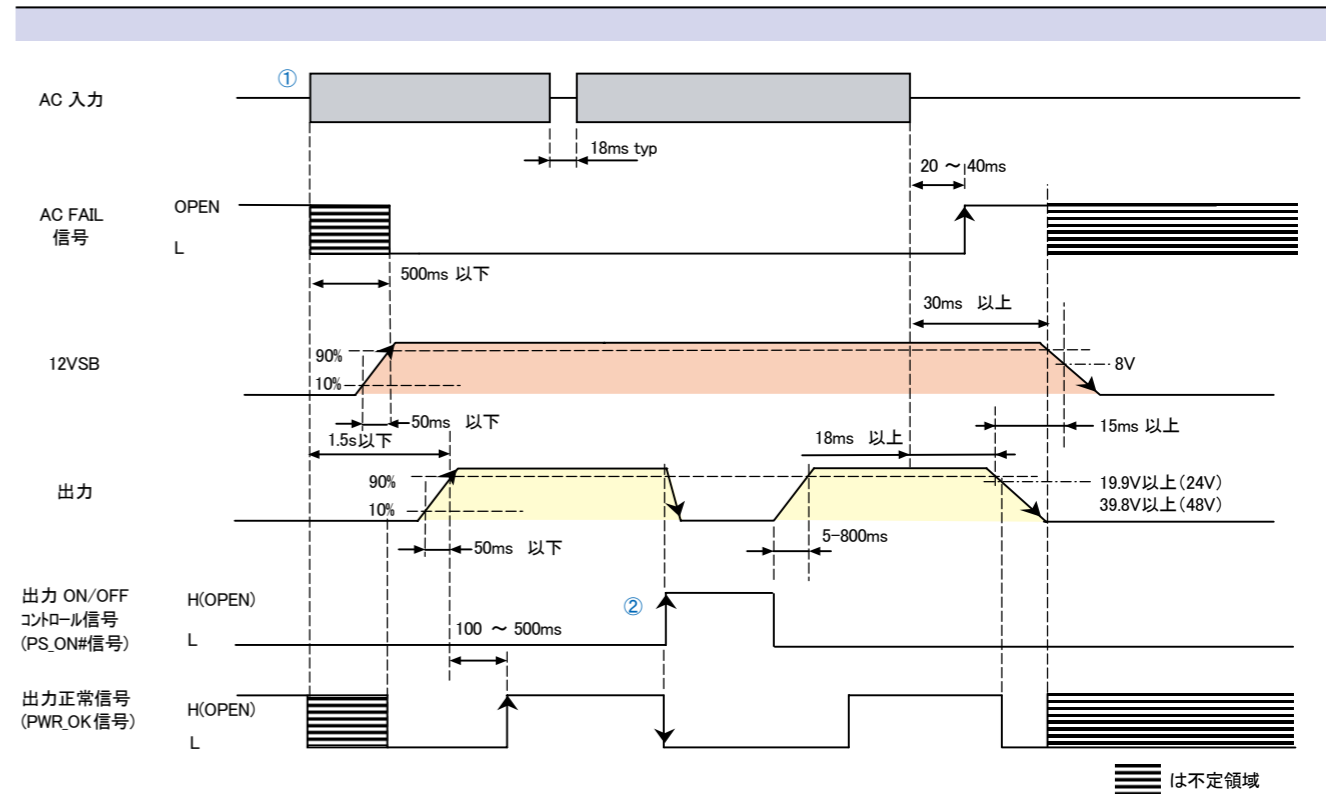


信号入出力仕様 (特に規定がない場合は、常温・常温環境条件にての規定)

種別	項目	仕様	備考
入力信号	出力ON/OFFコントロール信号 (PS_ON#)	'L'入力時電源起動 'H'又は'OPEN'入力時電源停止 (12VSB除く)	SIGコネクタ4ピン
出力信号	出力正常信号(PWR_OK)	出力正常時'H'信号を出力する。(検出遅延時間:100~500ms) 検出電圧19.9V以上(24V出力),39.8V以上(48V出力)	SIGコネクタ5ピン
	ファンモニタ信号 (FAN_M)	ファンモータ1回転あたり2周期の矩形波信号をオープンコレクタで出力する。	SIGコネクタ2ピン
	停電検出信号 (AC FAIL)	AC入力電圧低下・停電検出時に「OPEN」となります。 検出電圧:AC80V以下、検出遅延時間:AC入力断後20~40ms (入出力定格時)	SIGコネクタ6ピン



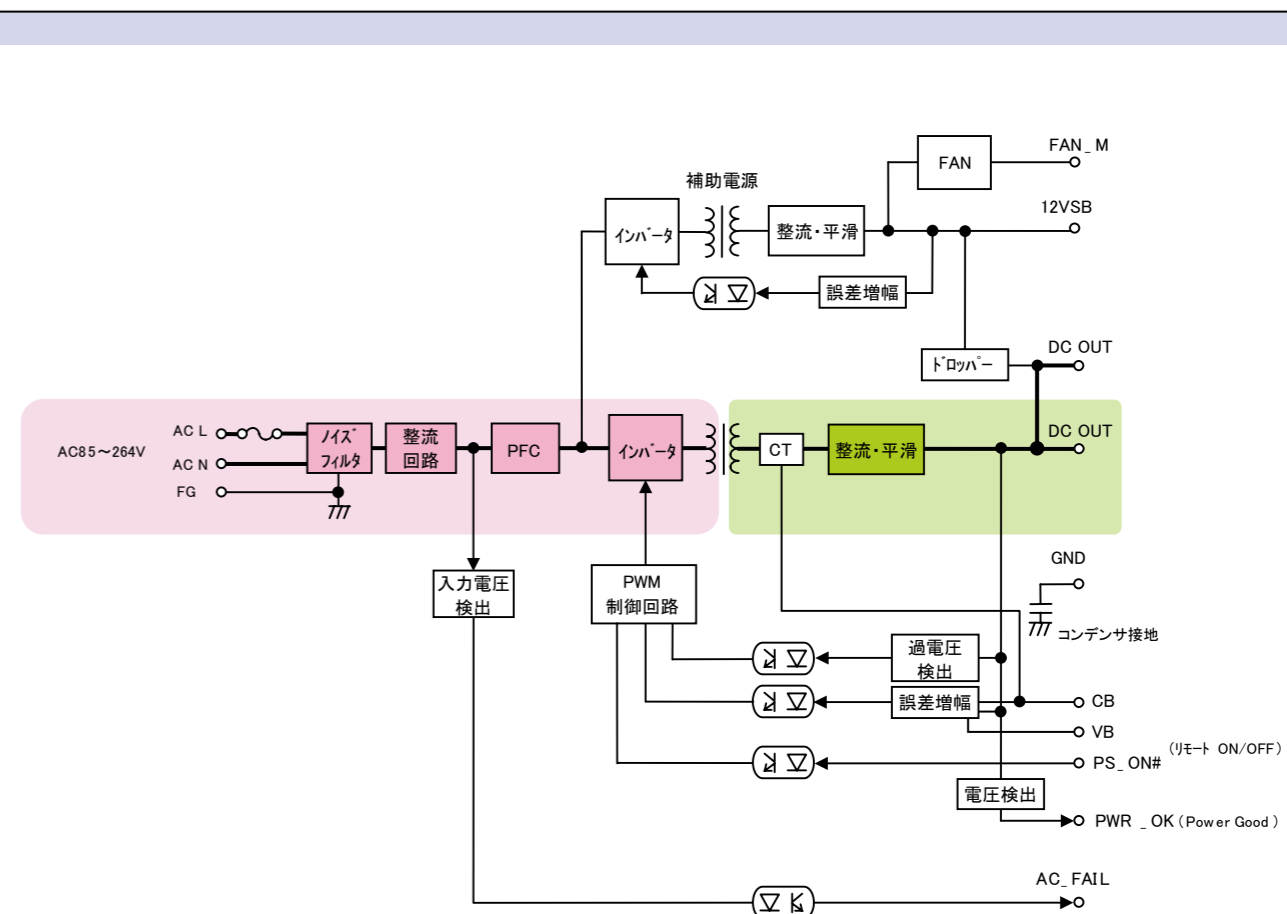
シーケンス図



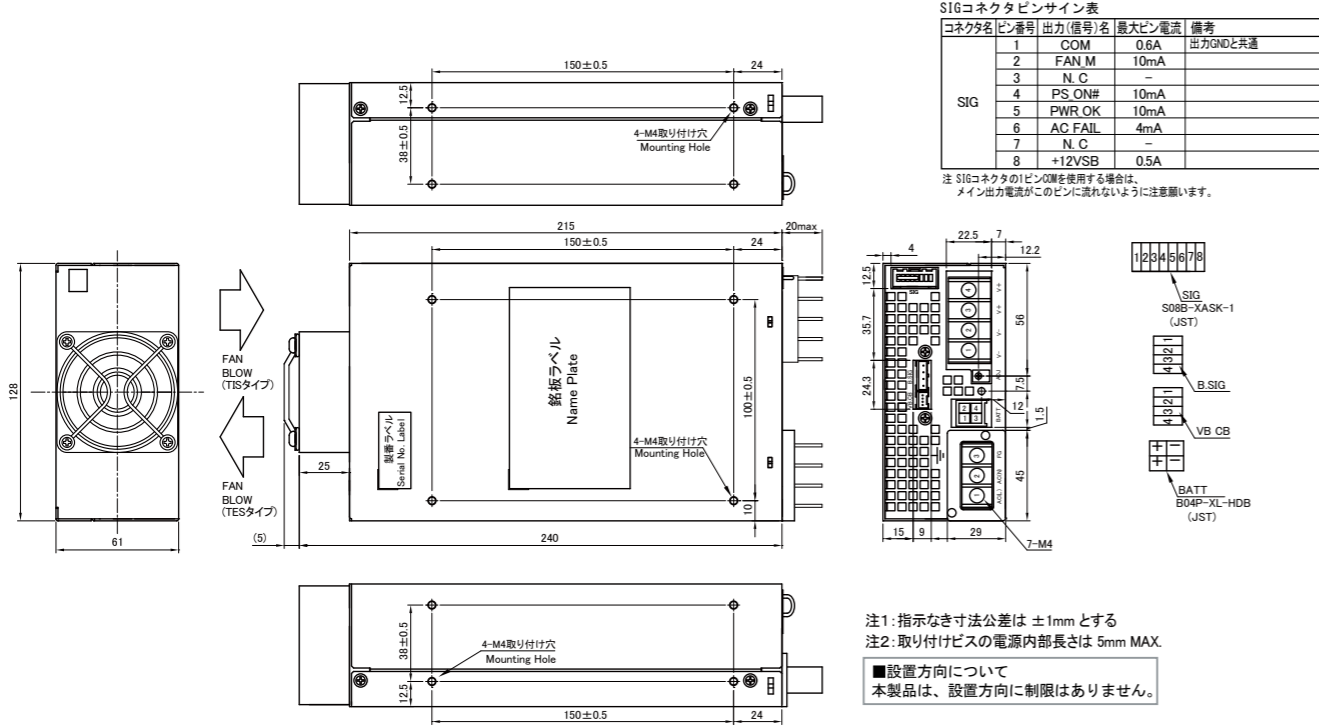
GPSA-1000-24P 定格入出力時

- ①PS\_ON#"L"状態において、AC入力にて全出力が起動。また、出力起動後、100~500msにてPWR\_OK"H(OPEN)"を出力
- ②PS\_ON#"H"(OPEN)入力にて、+12VSBを除く出力が停止。(バックアップ時は12VSBを含む全出力停止)

ブロック図



## 外形図



## オプション品(別売り)

ケーブル			
写真	型式	種類	内容
	WH-08XA08XA-500	信号ハーネス	AC_FAIL、FAN_M、PS_ON、PWR_OK、および+12VSBなどの出力用
	WH-04PA04PA-100	並列運転用信号ハーネス	GPSA-1000を2並列運転する場合に接続
	WH-04PA04PA-100-1	並列運転用信号ハーネス	GPSA-1000を3並列運転する場合に接続

パーツ/ユニット			
写真	型式	種類	内容
	ACC6183	並列運転用出力バー	GPSA-1000を2並列運転する場合に接続(4本セット)
	ACC6185	並列運転用出力バー	GPSA-1000を3並列運転する場合に接続(4本セット)

## 直列・並列接続について

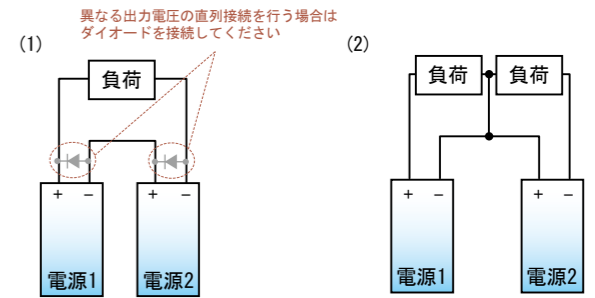
## ■直列運転

右記(1)、(2)の接続で直列接続が可能です。  
 ※異なる出力電圧の直列接続も可能です。(12Vタイプと24Vタイプを直列接続する等)

注)右図(1)の接続で直列接続を行う場合について

- 保護のため、図のようにダイオードを接続してください。  
 ダイオードは、「電源1」、「電源2」のピーク出力電流の大きい方の電源の、ピーク出力電流×1.5倍以上の電流を十分に流せるダイオードを選定してください。また、順方向電圧が電源内部の整流器よりも低くなるよう、順方向電圧の低いショットキーダイオードをご使用ください。

- 異なる出力電圧の直列接続を行う場合、出力電流は直列接続している「電源1」、「電源2」の定格電流が小さい方の電源の定格電流以下にしてください。

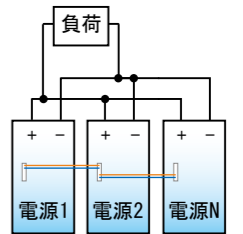


## ■並列運転

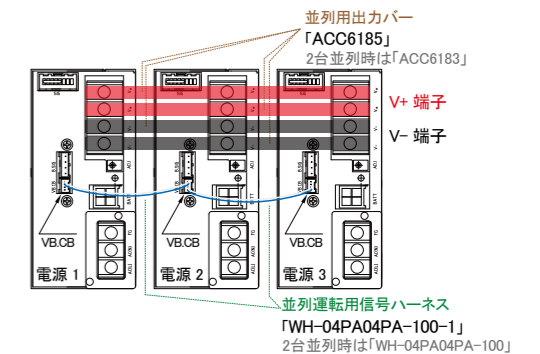
下記の接続で3台まで並列接続が可能です。

※N台の電源装置の出力を並列に接続する事により、「定格出力×N台×0.9」の出力容量を得ることができます。この場合、下記事項についてご注意下さい。

- 各電源の電圧バランス(VB) 電流バランス(CB)間を接続することにより、各電源の出力電流を均等に分流するように制御されます。(接続イメージ図参照)
- 各電源からの負荷線は、それぞれのインピーダンスが極力同じになるように配線して下さい。  
 ・並列用出力バーACC6183(2台並列用)もしくはACC6185(3台並列用)での接続を推奨致します。
- 12VSBは並列運転できません。
- 出力電圧の調節を行う場合は、マスター電源以外の出力電圧可変ボリュームを最小(左いっぱい)に設定すればマスター電源のボリュームにて電圧変更が可能です。
- AC入力の投入により電源を起動させると、並列接続する各電源の起動時間のバラツキにより、出力電圧の起動波形に段差や落ち込み(過電流保護回路の動作に起因)が発生する場合があります。この場合、並列接続する各電源の出力ON/OFFコントロール信号を用いて、各出力を同時に起動させることで、これを防止することができます。
- 電源出力端に突き合わせダイオードを内蔵しないため、片方の電源がショートモード等で破損した場合出力は保持されません。また、動作中の電源出力に他の停止状態にある電源出力を並列接続した場合にも出力を正常に保持する事はできません。
- AC電圧の入り切り、又PS\_ON信号の入力は同時に行ってください。
- 最小出力電流は接続台数×定格電流の5%以上で御使用ください。  
 (例: AC115V入力 24V 2台並列の場合 4.2A以上)

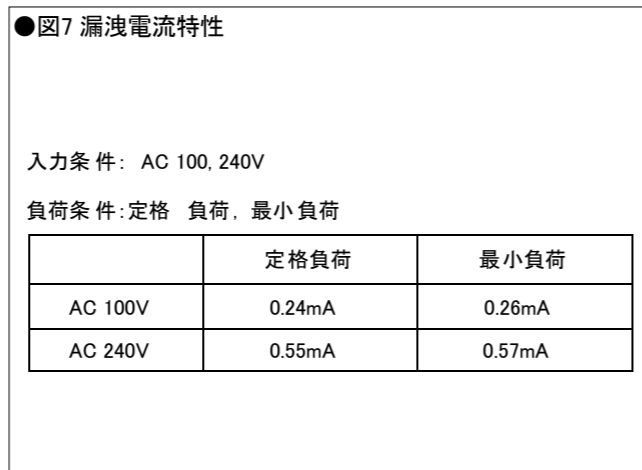
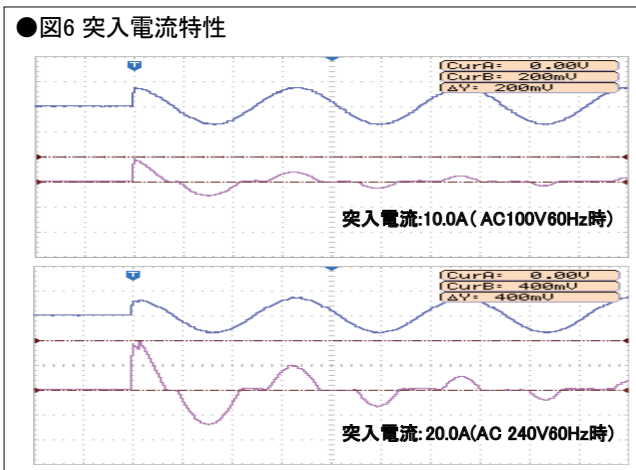
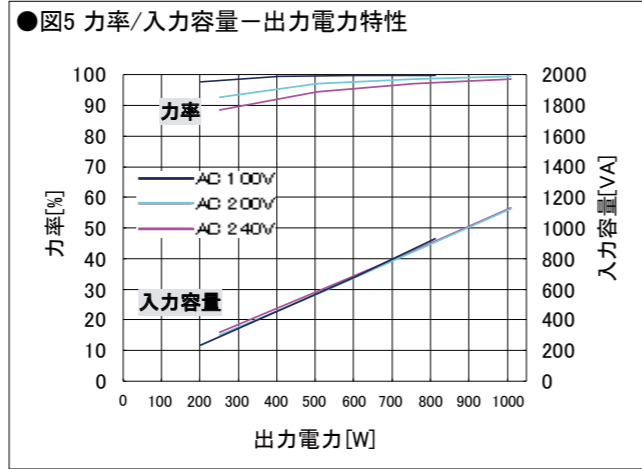
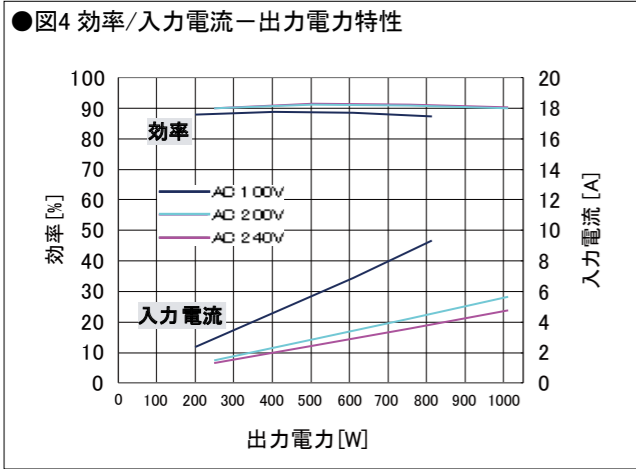


■並列運転用信号ハーネス、接続イメージ図  
 (電源「GPSA-1000-\*\*P-\*\*」を3台並列接続する場合)



図のように、並列運転を行う各電源の電圧バランス(VB) 電流バランス(CB)間に並列運転用信号ハーネス「WH-04PA04PA-100-1」を接続する。

特性データ GPSA-1000-24P (実測の一例)



特性データ GPSA-1000-24P (実測の一例)

